

## かさねの色目の花あそび No.50、51

### 【色目】躑躅 <表：蘇芳 裏：萌黄>

枝の先に紅（あか）い花を咲かせた山躑躅を表したもの。  
（ツツジの赤（紅）とハナズオウの蘇芳色は、ちょっと違う色味だと思うが……）。

### 【色目】龍胆 <表：淡蘇芳 裏：青>

秋の野に紫碧色の花を咲かせた竜胆を表したものとのこと。

紫碧色（しへきしょく）とは？ トリカブトの色とする情報があるが、それだと青味が強い紫のはず。江戸時代の本草学者小野蘭山は、ハナズゲの花の色を紫碧色と表現してり、そうなるとこちらの場合は紫が強く、青味はあまり感じない。

ツツジとリンドウといえば、春と秋の代表的な花の一つである。上記のように、表色は実際の花の色とは微妙に違うが、裏色の緑系の濃淡は、それぞれの花の葉（リンドウの場合は茎も）なのであろう。

花材は、表色は葉も実も渋い色味のピペリカム、裏色は緑の草たちを該当させた。



▲ピペリカムと利休草



▲緑をイタリアンスカスに



▲利休草もイタリアンスカスも



▲緑はイタリアンスカスのみ

## かさねの色目の花あそび No.52

### 【色目】若蝦手（わかかえで 若鶏冠木・若楓）

#### <表：淡青 裏：紅>

初夏、若葉と共に紅の小さい花をつけた若い楓の色目という。カエデの花？ こんなのだったか（下のURL）!! 花の後の翼果（プロペラ上の種）も最初のうちは赤くてきれいですよね。

花材は、赤いダリアとコニファー・ブルーアイス。

⇒ [カエデの花の観察](#)

⇒【植物の種に注目】モミジやカエデは新緑の季節も魅力がいっぱい！  
[LOVEGREEN\(ラブグリーン\)](#)



ダリアはちょっとくたびれて花びらが絞まっている。面目ない。  
◀左は、他で使った桜の残り枝をちょこっと集めて加えました。